

## いわて県民計画（2019～2028）「新しい時代を切り拓くプロジェクト」における科学・情報関連施策の状況

| プロジェクト名              | 項目  | 科学・情報政策関連の取組等   |
|----------------------|---|---|
| ILCプロジェクト            | グリーンILCによるエコ社会の実践   | ▶ドローンレーザー測量によるサイト地形調査の実施  |
|                      | 国際性豊かで便利な暮らしやすいコミュニティの形成  | ▶ICTを活用した外国人患者の医療機関受診サポート   |
| 北上川バレープロジェクト         | 産業分野・生活分野への第4次産業革命技術の導入の促進と新たな技術を拓く人材の確保・育成                                 | ▶産業分野における導入促進・産業の高度化<br>・工業技術センターと連携し、第4次産業革命技術の普及啓発、次世代ものづくり技術者の育成支援、基盤技術型企業への伴走型支援等を実施<br>・いわて産業振興センター等と連携し、県内中小企業等に対して、三次元デジタル技術やIoT、AI等を活用した生産技術の高度化や人材育成等を支援   |
|                      |   | ▶生活分野での可能性調査<br>・買物弱者支援や物流の生産性向上等の課題に対応するため、ドローンを活用した荷物配送のシステムモデル構築に向けた推進体制を構築  |
|                      |   | ▶高度技術人材の育成、県内への定着促進   |
| 三陸防災復興ゾーンプロジェクト      | 交通ネットワークを活用した誘客促進   | ▶先進事業の視察など三陸地域でのMaaS導入に向けた検討及び情報収集を実施   |
| 北いわて産業・社会革新ゾーンプロジェクト | 中山間地域における快適な社会の振興   | ▶ICTによる高齢者見守りサービスなどの導入促進に向けて、岩手県立大学との地域協働研究を実施  |
|                      | 地域の未来を担う人材の育成   | ▶県北農業研究所の研究成果のほか、久慈・二戸管内の農家を対象に農業資源の活用方法やICT技術の活用等に関する研修会を開催  |
|                      | 多様な主体との協働によるプロジェクトの推進   | ▶県立大学との連携協定や、プラチナ構想ネットワークのプラチナ懇談会での提案事項なども踏まえ、引き続き多様な関係者との協働によるプロジェクト創出を推進  |
| 活力ある小集落実現プロジェクト      | 先端技術の活用による日常生活の支援や交流の促進   | ▶いわてドローン物流プロジェクト<br>・「買い物弱者」の発生や、物流分野の生産性向上等の課題に対応するため、ドローンを活用した物流システムモデルの構築に向けた推進体制を構築。国やドローン業界の動向把握や先進事例の調査・研究、本県の特性を生かした物流システムの検討を行う研究会を立ち上げ、第1回研究会を実施<br>▶IoT活用施策検討ワーキンググループ<br>・ウェアラブルIoTの産業、福祉・医療・介護、スポーツなど幅広い分野での活用を検討 |
| 農林水産業高度化推進プロジェクト     | 先端技術の活用等による農業生産性革命の推進   | ▶家畜管理へのICT機器導入実証<br>・共同放牧場5カ所において、ICT等を活用した放牧・飼養管理のモデル実証を開始<br>▶スマート農業技術の実証研究<br>・農林水産省「スマート農業技術の開発・実証プロジェクト」の採択を受けて、土地利用型野菜輪作体系におけるスマート農業技術一貫体系の実証を開始<br>・施設トマトに加え、施設きゅうりに対して、環境制御技術（炭酸ガス、温湿度管理等）の実証を開始                      |
|                      | 豊富で多様な森林資源を活用した林業の成長産業化の推進  | ▶航空レーザー計測等ICT技術、高性能林業機械の導入促進<br>・航空レーザーやドローン等による森林資源解析技術（アカマツ・カラマツ等の樹種判別、立木本数・樹高等の把握など）の実証に向けた検討及び情報収集を実施<br>・先進的な高性能林業機械の稼働状況調査の実施   |
|                      | 生産技術の高度化や水産資源の造成等による攻めの地域漁業の推進  | ▶ICT技術を活用した漁場予測等革新技術の導入促進<br>・漁業者の漁場予測に資するため、海表面水温分布画像等の情報をWEBサイトで発信（「いわて大漁ナビ」）<br>・海藻を餌とするアワビ・ウニの餌料対策を効果的に実施するため、ドローンを活用した餌料海藻繁茂状況把握手法の開発と漁場としての特性評価手法の検討に着手   |
| 健幸づくりプロジェクト          | 健康・医療・介護データを連結する連携基盤の構築   | ▶岩手県版医療等ビッグデータ連携基盤の構築<br>・特定健診データと医科・介護等レセプトデータを匿名化のうえ名寄せ集積し、データ分析を可能とする「医療等ビッグデータ利活用システム」の検討   |
| 学びの改革プロジェクト          | ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善<br>・学びや生活に関するデータを活用した指導の充実<br>・学校教育情報化を推進するための体制整備 | ▶タブレット等のICT機器を活用した学習指導方法の研究・開発等による習熟度や学習環境等に応じた教育の推進  |
|                      |   | ▶幼児・児童・生徒の学びや生活に関するデータを活用した一人ひとりに応じた学習指導・生徒指導の充実  |
|                      |   | ▶教育用AIの共同開発など産業界をはじめとした関係機関との連携による教育分野の第4次産業革命技術の導入促進   |
| 文化・スポーツレガシープロジェクト    | スポーツ医・科学によるアスリート育成や県民の健康増進の取組   | ▶運動機能チェック、フィジカルトレーニング、コンディショニング、スポーツ栄養学等の講座や指導者養成の研修会等を実施し、アスリートの競技力向上に向けたトータルサポートを推進   |
| 水素利活用推進プロジェクト        | 再生可能エネルギー由来の水素の利活用促進  | ▶水素利活用モデルに係る実現可能性調査等<br>・公共施設・防災拠点の太陽光発電設備の余剰電力により水素を生成し、公共施設や民間工場等でエネルギーとして活用するモデルに係る実現可能性調査事業等の実施   |
| 人交密度向上プロジェクト         | いつでも岩手とつながることができる環境の整備  | ▶電子住民票（i-パスポート）等発行<br>・ふるさと応援寄附者とのつながりをさらに強化する観点から検討するとともに、先行事例調査を実施  |
|                      |   | ▶SNSを活用したPR、AI活用方策の検討<br>・既存の移住・定住HPについて、ユーザー目線に立って内容の充実化等を図る<br>・裾野の拡大に向けて岩手県の関係人口に係るSNSを活用した効果的な情報発信の在り方を検討   |
|                      | 様々な主体の参画によるネットワークの形成  | ▶関係人口になり得る対象の選定・取材、「関係人口データベース」構想   |
|                      | ICTを活用した多様な交流の場の創出  | ▶複業を通じた関係人口の創出、企業、人材等とのマッチング促進  |